

平戸市 議会だより

CONTENTS

vol.85
令和6年(2024年)
8月1日発行



- ②… 6月定例会ここに注目!
- ⑥… 可決された意見書・決議
- ⑦… 一般質問
- ⑪… 全国市議会議長会表彰／お知らせ
- ⑫… 審議された案件と結果



NPO法人しあわせの木
子育てひろばトコトコ／相談窓口ぽ～れば～れ 職員の皆さん

とかいせん

vol.85 2024.8.1 平戸市議会だより

編集・発行：平戸市議会広報特別委員会 平戸市岩の上町1508-3

TEL22-9170

FAX22-3427

E-mail: gikar@city.hirado.lg.jp



このコーナーでは、平戸市で活躍する人や団体にスポットをあて、紹介していきます。

NPO法人しあわせの木【設立:平成23年】 笑顔で子育てができるようになるならば

今回紹介するNPO法人しあわせの木は、18年前、この理念のもとに女性の民生委員を中心としたボランティアが集い、親子の居場所「おもちゃ図書館まわり」を設立したところから始まる。

平成23年に法人格を取得以降、「子育てひろばトコトコ（以下トコトコ）」や「放課後児童クラブビートル」を開所。令和2年にはトコトコ内に「子育てなんでも相談窓口ぽ～れば～れ（以下ぽ～れば～れ）」を開設した。また、田平まちづくり運営協議会と共同で、制服などのリユース事業「ま～だ着るるっちゃなか屋」を展開するなど、産前から18歳までの出産・子育て期間全般をカバーする取り組みを行っている。



NPO法人しあわせの木
理事長 森 宮子さん

「職員に対しては、やりたいと思ったことはとにかくやらせるようにしています」

—展開している事業・教室ごとに主任（責任者）を置くことで自主性を高めてもらう働きかけをしているといい、この活動を次の世代へ継承していくことが重要だと捉えている。

「後継者を育てることが今の私の大切な仕事です」と話してくれた。

「それでいいよ！大丈夫！」

「お母さんの声を聞いて、やれることはやる。また、価値観を否定せずその人の個性を認めることを心がけています」と話すのは、理事長の森宮子さん。常勤28人、非常勤5人の職員をまとめあげるリーダーであり、子育て支援の先頭に立ってきた。

子育てに関して「親だからできて当然、わかって当然なんてことはない」と森さんは断言する。その上で、お母さんたちには「大丈夫だよ」という声掛けを大切にしていると話す。なんでも森さん自身が子育てをしていた頃に、周りから言ってもらい救われた言葉だという。

取材に伺った日、トコトコでは多くの利用者が見られた。利用している皆さんは一様にリラックスした様子で、まさに森さんの言う「大丈夫だよ」が体現された空間であった。

詳しい活動内容はこちらから



NPO法人しあわせの木（ひろば名：子育てひろばトコトコ）
住所：平戸市田平町里免90番地（福祉保健センター内）
TEL/FAX：57-1943

広報特別委員会

- 委員長 針尾 直美
- 副委員長 松口 茂生
- 委員 綾香 良浩
- 委員 池田 稔巳
- 委員 山内 貴史

編集後記

皆さん「議会だより」読んでいますか？
新聞やコミック誌のように皆さんが興味のある内容をたくさん書けたら良いのですが現実紙ではそうもいきません。
先日、私たち議会広報特別委員会は皆さんに少しでも「読みたくなる議会だより」を研究しようと久留米市へと視察研修に行ってきました。
久留米市議会の広報誌ではマンガ導入や高校生との意見交換をして、雑談の中からアイデアを取り入れるなど、なるほどと思う取り組みをしています。
この視察研修を踏まえ、平戸市議会でも皆さんが読みたくなる「議会だより」を目指していきます。ぜひ皆さんからのご意見をお聞かせください。お待ちしております😊
(池田 稔巳)

平戸市議会 検索 市議会の詳しい情報は、平戸市議会のホームページをご覧ください。



放課後児童クラブビートル 職員の皆さん



子育てひろばトコトコ